

八王子言語聴覚士ネットワークによる講演会等の活動報告

○ ^{ヤマモト テツ}山本徹¹⁾ ^{シラハセ モトミチ}白波瀬元道²⁾

1)永生会訪問看護ステーションめだか 2)永生病院

八王子言語聴覚士ネットワーク（八王子 ST ネット）は 2004 年から活動を始め、現在 34 施設 88 名が参加する八王子市と近隣地域の言語聴覚士 (ST) の団体で、ST 間での交流と、資質の向上、市民一般への言語聴覚療法の普及を目的に事業を行っています。2011 年度も南多摩地域リハビリ支援センターの後援を受け、市民公開講座、学術集会、講演会を開催したので報告します。

市民公開講座：2012 年 2 月 19 日「身近なコミュニケーション障害とやり取りのコツ」をテーマに難聴、構音障害、失語症について講座を開催。2011 年度はじめより 8 施設 13 名の八王子 ST ネット会員がコアメンバーとなり準備を行い、当日はメンバーが講師となり寸劇や事例を通じた障害の説明と、コミュニケーション障害がある人とのやりとりの工夫についてお話ししました。また講座の内容について小冊子を製本し来場者に配布しました。

講演会：東日本大震災による昨年度からの繰り越しがあり、2011 年度は 4 回を予定。第 14 回講演会「脳画像の見方と脳機能」（講師：石原健司，2011 年 7 月，146 名参加），第 15 回講演会「低栄養と侵襲期のリハビリテーション」（講師：若林秀隆，8 月，133 名参加），第 16 回講演会「脳画像の見方と脳機能 part2」（講師：石原健司，11 月，207 名参加）を開催しました。また 2012 年 3 月には第 17 回講演会「知ってほしい僕たちのこと-摂食嚥下リハで歯科はなにができるのか-」（講師：菊谷武）を予定しています。

学術集会：2012 年 1 月 22 日，東海大学医学部附属八王子病院 TOKAI ホールにて開催。特別講演「生きるということ-障害児者の現在・過去・未来-」（講師：小澤浩，島田療育センターはちおうじ）を公開講演とし，地域の発達を支援する関係者に公開しました。また教育講演として，会員が関わった舌がん患者の当事者発表，会員の研究や取り組みの紹介を行う一般演題も 4 題の発表がありました。

本年度八王子 ST ネット主催事業に 2012 年 2 月までに 500 名を超える参加がありました。また講演会や学術集会が地域のネットワーク作りの場ともなっていることがうかがえました。2012 年度も地域における言語聴覚療法専門職団体として会員の資質の向上と言語聴覚療法の普及を図る活動を継続してまいりたいと思います。